

グローバル時代、エンジニア経営者が世界を変える

実践エグゼクティブ・スクール2026

変革の時代を乗り切る技術経営リーダーを育成する

●開催期間:2026年4月4日～2026年11月14日 原則として隔週土曜日開催

●開催時間:講義 (午前)9:30～12:30、(午後)13:30～16:30

●会場:エッサム神田ホール2号館(千代田区内神田3-24-5)JR神田駅西口徒歩2分)

私たちの目前には、3年半に亘る「ウクライナ紛争」、不安定な「中東情勢」が続いており、今年1月からは米国トランプ再選政権のなりふり構わない関税脅迫外交に全世界が振り回されています。まさにVUCAそのものの時代ですが、かかる危機・激動・変革の時期こそ企業にとっては将来に飛躍する絶好のチャンスと言えます。日本は、冷静に世界の中での立ち位置を見極め、中長期の構造的課題に取り組み、DX (AI、量子、ロボティクス)、BX (バイオ、医療)、GX (新エネルギー、脱炭素・環境)、SX (宇宙) 等の切り口での対応を着実に推進すべきと考える次第です。政府と民間がこれまで以上に結束してイノベーション創出に挑戦すべきです。そのためには「MOT (技術経営: Management of Technology) 戦略」が引き続き期待されており、MOT戦略を身に付けた「エンジニア経営者」の輩出が必要となります。当スクールがその一助となれば幸いです。

●募集人員:30名

●受講料:会員企業所属の方50万円、非会員55万円(消費税込)

●受講対象者:企業の技術系幹部(部課長クラス)

☆受講者の個別事情(育児や業務多忙等)により、どうしても講義に出席出来ない場合には、当該講義の録音データと資料ハードコピーを翌週にお手許に送付致します。子育て真っ最中の女性受講者のご参加も是非ご検討願います。

□ スクールの人材育成目標

- (1) 世界の動向、社会の動向をベースに、技術と事業の展望と事業リスクを読める。
- (2) 担当する事業において、市場と具体的な顧客づくりの仕組みを企画し、実行することができる。
- (3) 商品戦略、販売促進戦略などのマーケティング領域の企画、立案ができる。
- (4) ビジネスを創生し、事業計画を立案し、社内に提案するためのプレゼンができる。
- (5) 技術開発、研究開発をはじめ、ビジネスに関わる費用と効果を試算できる。
- (6) 事業推進のための設備計画、必要な資金と償却見通しなどを事業計画書にまとめ、社内を通すことができる。
- (7) 顧客を獲得し、パートナー企業と交渉もし、契約書にまとめ、利益が出る仕組みを作り、説明する能力を持つ。
- (8) 社内や顧客などに対しリーダーシップを発揮できる。

□ カリキュラムの基本構成 (全30講座)

- I. 技術経営戦略論(9講座)
- II. 市場戦略論(5講座)
- III. 知的財産論(2講座)
- IV. 組織・人材マネジメント論(4講座)
- V. グローバル経営、世界経済情勢(5講座)
- VI. 応用編(5講座)

□ 時間割 9:30～16:30

- ・午前 (1講座)
座学、グループ討議 9:30～12:30
- ・午後 (1講座)
座学、グループ討議 13:30～16:30

※昼食は、各自でお願いします。

- 氏名(フリガナ)、所属先名、部署名、連絡先(住所、電話・FAX番号、eメールアドレス)を明記して、eメール(motoffice@motjp.com)にて、お申し込み下さい。
後日、事務局から請求書をお送りいたします。入金を確認して申込完了となります。